

a 学校教育目標	学びに向かい、心豊かで、健やかな児童の育成 ～「かしこく」「やさしく」「たくましく」～	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】(自校の使命) 自分を愛し、夢を語る児童の育成 【ビジョン】(自校の将来像) 「通ってよかった」「通わせてよかった」と誇りに思われる学校
----------	--	----------------------	--

評価計画				自己評価					改善策	学校関係者評価				
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善策	i 評価			m コメント
					h 達成値	h 達成値					イ	ロ	ハ	
確かな学力	授業力の向上	○対話を生み出す課題づくり ○「児童の思考を促す」、「対話を生かす」等の視点による授業評価票を活用した授業改善 ○定期アンケート評価による成果と課題の把握、分析、改善策検討	○授業評価票「思考を促す」「対話を活かす」評価項目の平均ポイント3以上の職員の割合 ○児童アンケートの肯定的評価の割合	8月80% 1月85%										
	基礎学力の定着	○学力向上に向けた計画的、効果的な取組の実施及び個への支援手立てと授業改善策の検討 ○学力調査分析事業の活用 ○家庭学習をやり切らせる指導とICT活用による家庭学習の実施	○算数科・国語科単元末テスト通過率	85%以上										
豊かな心	ふるさとを愛する心 情の育成	○生活科、総合的な学習の時間を中心とした地域人材・地域教材を活用した授業を推進し、地域への愛着・感謝の心を育てる。	○学校アンケート「小泉の地域の役に立つ行動がしたい」肯定的評価4の児童の割合	85%										
	児童の自己有用感の醸成 チャレンジする心の育成	○「小泉小5つの宝」(①ほかほか言葉②時間を守る③トイレのスリッパ揃え④気持ちのよいあいさつ⑤静かな廊下歩行)の児童による取組推進及び改善実施 ○ハイパーQUや定期アンケートの評価による成果と課題把握、分析、改善策検討	○「小泉小5つの宝」のうち重点強化週間振り返りにおける児童の肯定的評価 ○ハイパーQU (6月中旬、1月下旬)分析による学級生活満足群の割合で評価	85% 60%										
健やかな体	運動意欲の向上	○アンケートの結果分析による課題分析をし、取組内容の決定と実施 ○体育科における運動遊びの実施 ○休憩時間等を活用した学級遊びの取組実施	○運動やスポーツが好きな児童の割合	7月 80% 12月 90%										
	体をつくる	○給食を食べ切る分量の自己決定と完食しようと努力する児童の育成 ○食に対する感謝の気持ちを醸成する指導、取組実施	○学校アンケート「給食は自分で決めた分量を食べていますか」の肯定的評価	90%以上										
信頼される学校	発信する	○学校便りの定期的な発行とPTAを活用した地域への配付 ○学年便りの発行	○保護者アンケートにおける「学校は保護者の願いに応えた教育を行っていると思われませんか」の肯定的評価	90%以上										
	信頼される学校づくり	○学校経営会議を核としたベクトルを揃えた取組実施 ○各部会(研究推進部、生徒指導部、保健体育部)における進捗管理とPDCAサイクルの活用による改善策の検討実施 ○担任者会における教職員の交流による取組の円滑な遂行 ○学校経営会議、三部会等を活用、教員の業務改善案を取り入れた業務改善の推進	○「1年のうち1月における時間外在校等時間が45時間を超える月数6月以内」の職員の割合	100%										

【j:自己評価 評価】  
A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100  
C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60

【i:学校関係者評価 評価】  
イ:自己評価は適正である。 ロ:自己評価は適正でない。  
ハ:分からない。